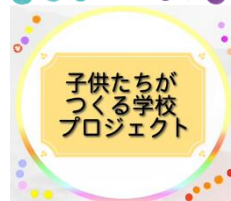




笑顔招福～SMILEFUL 潤徳小～

潤徳だより



進行中！

敬愛 自由 勤労

日野市立潤徳小学校 学校だより 6月号

校長 斉藤 郁央

令和6年5月31日

「子供たちがつくる学校プロジェクト」、本格稼働！

校長 斉藤 郁央

「第4次日野市学校教育基本構想」に基づく新たな教育がスタートして、2か月がたちました。

本基本構想では、学校が「8十のプロジェクト」による独自の主体的な取組を進めることになっており、本校では、令和5年度の3学期の段階から「子供たちがつくる学校プロジェクト」を先行して進め、児童、教職員、共に新たな取組を模索しながら教育活動を行っています。

新たなことを始めるためには、「人、時間、場所」の確保が重要です。

昨年度、開校150周年を盛り上げるための様々なイベントが行われましたが、代表委員会や集会委員会の児童が中心であり、十分な「人、時間、場所」が確保されていなかったことが反省として残りました。

そこで、今年度から、「子供たちがつくる学校プロジェクト」の中核を成す、本校の11の委員会活動の委員長を構成メンバーとした「中央委員会」という新組織を立ち上げ、全ての委員会が本プロジェクトに積極的に関わる体制を整えました。

今後、中央委員会で各委員会の取組を情報交換、協議するうちに、新たなアイデアが生まれ、委員会相互のコラボ企画が進むなど、今までなかった展開となることが期待されます。



本校の頭脳(ブレイン)である、中央委員会のメンバー



体育館にあるので使ってください！

「ソフトボール投げ特訓マシン」を自作ビデオでも紹介！

すでに、体育委員会の児童は、本校の体力の課題が「ソフトボール投げ」であることを踏まえ、テクニカルポイントを示したビデオ作成、「ソフトボール投げ特訓マシン」の体育館への設置などを行い、「体力向上大作戦」を進めつつあります。

これにより、体育の授業や休み時間にソフトボール投げを練習する児童が急増しました。「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査（東京都統一体力テスト）」でのソフトボール投げの結果がどうなるか期待されるところです。

また、集会委員会では、年間計画で定められた枠以外にもゲリウ的にミニ集会を行う「ドッキリ集会」を企画し、第1弾として、「先生かくれんぼ」を実施しました。

全校朝会で、いきなり「今日の中休みに校庭で特別なイベントを行います。ぜひ中休みに校庭に出てみてください。」との告知があり、その日のうちに集会を実施するという、今までにない新たな集会の形式でしたが、多くの児童が校庭に出て、校庭に隠れている教職員を捕まえるというダイナミックな展開になりました。

逃げる教職員も追いかける児童も共に笑顔で、突然のイベントを楽しむことができました。

これらの様子を見ている他の委員会も着々と新企画の原案を立てつつあります。「子供たちがつくる学校プロジェクト」は、本校の新たな歴史の1ページを作る勢いです。



「先生かくれんぼ」で、児童と教職員が楽しくふれ合いました！

今月の目標

- 生活目標 「正しい言葉づかいをしよう」
- 人権目標 「相手を思いやる言葉づかいをしよう」
- 健康目標 「歯を大切にしよう」
- 給食目標 「丁寧に手洗いをして、衛生的な身支度をしよう。」

☆新しい職員が仲間入りします☆

調理員 春日 みのり さん

6月から、子供たちのためにおいしい給食を作ってくれます！

[illegible]